


林
清
隆

大正十年五月四日

書記官長

主筆 書記官

書記官

木 

内務省官制中改正ノ件

審査報告

謹ク今回所諮詢ノ内務省官制中改正ノ件ヲ

審査スルニ本案ヲ内務省ニ於テ書記官

以下各種職員^{二付}増員ヲ要スル用官制所定ノ

定員ニ相當ノ改正ヲ加ヘムトスルモノニシテ其ノ要旨

凡略左ノ如シ

最近△

一 世界戦争以來外國人ニ對スル注意視察トシ

層々嚴密ニ爲ルニ必要アリ殊ニ戰後^{一般}思想

抱懷者^{一有ナル外國人}

界ノ動搖ニ伴ヒ危險思想抱指者ハ来住著シ

ノ事實アリ且平時ニ於テモ政治軍備等ノ内謀ヲ事トスル

ク増加シタル用内外情勢ヲ察知シ警察

外國人ノ出沒亦忽諸ニ附スヘカラサルモノアリ此等特殊^{人物}外國人ニ對スル特取締

事務刷新ヲ用ラムカ爲^{内務省}極力保局

ノ為特ニ外事警察ノ職能ヲ發揮スルニ要スルニ由リ

ノ保安課ノ一部タリシ外事係ヲ獨立シテ外事課

若干ノ職員ヲ之ニ配置ス

タルモ未ダ專任課長タルニキ書記官ノ定員ヲ増加セ

ト爲シ事務ヲ事務官及爲^{内務省}配置シタルモ其ノ

課長小保安課長より兼務せしめたり然れども其

爾來其ノ益

一則本従前ノ職員定員ヲ以

後事務ノ急々繁雜ヲ加へ外小西比利亞支那某

テシテ之ノ處辭シ難キニ至リシハ故ニ茲ニ×

他海外特殊據関ノ據リ情報ヲ蒐集シ内

小国内諸官廳ノ関係部局ト連絡統テ保持

ト上層外事政策案ノ職能ヲ發揮せしめん爲

專任課長ナルキノ必要トナルニ因リ今回之ニ充テらるる爲

書記官一人増外し南屬三人ヲ増置セルトスし事務ヲ分擔せ

しメムトス

四 從來衛生局保健課ヲ書記官ナル事務係課

ニ充テキ專任書記官ノ定員ナカリシ爲

長才處務上不便歎カレリ故ニ新ニ之ヲ置

近時

又同局防疫課ノ事務ハ連時實際ノ

ニ関スル事務ヲ主トシ執カヒ

必要ト急性傳染病ノ豫防撲滅ニ没頭シ結果

トナリ、花柳病莫ク他慢性傳染病ニ関スル事

ニ粗ナル檢テリニ由リ

發シ十分ニ処理シ能ハル現況在リ遺憾トシ

今回防疫課ノ事務ハ新ニ劃リ新ニ課ヲ設

ケ前記慢性傳染病ニ関スル事項ヲ処理セシメ

各種

ニ其ノ他所管事務ノ増進ニ從ヒ在奉職員定員ニ不足ヲ告グルルモアルカ故ニ茲ニ

トトテ依リ前々者ノ課長ニ充ツヘキ書記官二人

前記ノ保健課ノ新設課

増大ノ外各所要ノ事務ヲ兼テ兼テモ屬技

及技手

置キタル

師以屬各四人ヲ増加ス

現ニ臨時職員トシテ

三) 都市計畫ニ関スル事務ヲ付テハ兼テ

内務部内臨時職員設置制を施行し勅令

依り事務官技師以下若干名を職員として置き
二人、三人、属二人及技手五人ヲ置キ其モ最近ニ至リテ

本を処理せしめんとす再々新法令を施行其他
結果

事務増出^{加シタル}其の永續的性質^{ハモノトスリキル}若し
漸ク

止トシ鑑ミ今回其の職員ヲ但替ヘテ常置ノ
全部

モノト爲シ且其の員數ヲ増加セムトス即チ技師
之ニ技師、属及技手各二人

事務官及技師及傷者中人技手等ノ増を其

の内事務官^初技師属各一人及技手五人ノ

在来ノ臨時職員ノ全部但替カレシムル事

亦ノ結果現在臨時職員設置制中ノ規定

其諸常條項々當並別案ヲ以テ削除セラル

オモクナリ

四其、他本省及於屬官濟、榮張並地方官

内務部内、廳舎及

官舎、建築工事等事務ノ爲技師及技

營繕ニ関スル

手各一人又外洋建築會計課、官中監査

共濟組合事務ノ爲屬二人ヲ社會局增加ス

ニ関スル

セ下

○以上各新向^{職員}員ヲ要スル數書記官^{毛ハ臨時職員ノ組替ニ係ルモノ}

ヲ合セテ

○工人^三(第三條)事務官一人(第十條)技師九人屬

○及技手^一二十五人(第十三條)口算者^下木

一ノ通ニテ

下

按スルニ本案ハ時勢進化に伴テ事務增加ニ應

必要ナル職員ヲ増加セムトスルモノニシテ別ニ支障ノ虞

ナキニ依リ此ノ儘可決セラルルヘシト思料ス

右謹テ審査ノ結果ヲ報告ス

大正十年五月四日

書記官長

議長宛

大正十年四月 日

書記官長

主筆書記官

書記官

司法省官制中改正ノ件

審査報告

謹テ今回御諮詢ノ司法省官制中改正ノ件ヲ

審査スルニ従来同省所管事項ニ関スル内外資